

“誰もが安心して暮らせるまちづくり”

それをめざすのが、湯河原町地域福祉活動計画です。

「困っていることがあります…。」「何か役に立てることがあるでしょうか…。」

そんな願いや思いが繋がって、みんなが笑顔でいられる町にしたい。



えがお

第14号

(第14号主な内容)

ゆがわらフードコネクト、これまでとこれから

コロナ禍が様々な方面に影響を与えています。その中で「町民参画」の本事業が果たす役割を理解し、ご協力いただいている皆様への感謝とご報告をいたします。

子どもたちのしあわせのために 里親制度をご存知ですか

これからも「地域でできる取り組み」として推進していきます。皆様からすれば、わからないことが沢山あるかと思えます。そんな人達のために座談会を企画しました。

※“えがお”は町民の皆様と協働で、身近な福祉を考える参画の場です。地域福祉活動計画推進・取り組み等を掲載。年2回(4月・10月)発行いたします。

発行：社会福祉法人湯河原町社会福祉協議会
令和3年10月発行

編集：湯河原町地域福祉活動計画推進委員会
湯河原町中央四丁目12番地5

電話：0465-62-3700/FAX：0465-62-5150

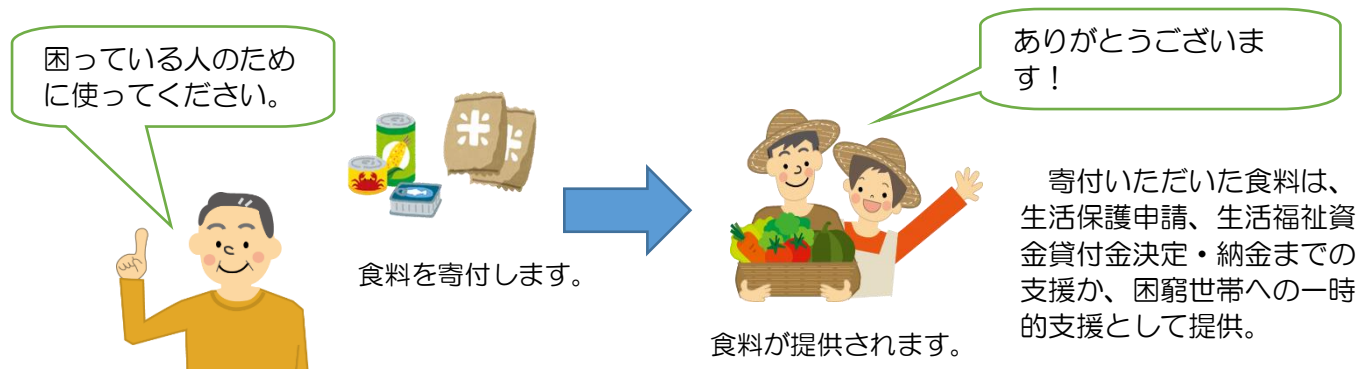
～ ゆがわらフードコネクト、これまでとこれから～

本事業の役割について

相談者へ食料を提供する際に「こちらの食料は町民の皆様等から『困っている人のために役立ててください』と寄付された物です。」とご案内しています。

食料を寄付する人、提供を受ける人、それぞれが本事業を通じて福祉を身近なものと感じていただく役割。提供を受ける人の多くは、地域の中で孤立気味です。「決して一人ではない」ということを知っていただく役割もあります。

食べ物（フード）でつながる（コネクト）。“地域のつながり”構築を目指しています。



※平成 28 年 4 月から令和 3 年 7 月末までに、82 件の寄付をいただきました。

他に特別養護老人ホーム「心花春（こはる）」、NPO 法人報徳食品支援センター、フードバンクかながわ、セブン・イレブン・ジャパン、神奈川県社会福祉協議会ライフサポート事業、湯河原社協役職員等からも寄付をいただいています。

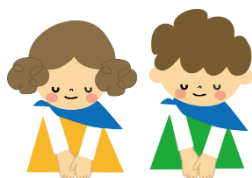
※食料提供を行った世帯の状況によっては、他施策支援等につなげることもあります。

食料提供について(ご報告)

令和 2 年 4 月から令和 3 年 7 月末までに 112 件の食料提供ができました。内 93 件は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「特例貸付」の申込をした世帯（主に単身世帯や小さな子どもが居る世帯）です。

町民の皆様が寄付してくれた食料が、先行きが不透明な状況下で、不安を抱える人達の気持ちを少しでも安心に変えることができれば幸いです。

ご理解とご協力をいただいた皆様、ありがとうございます。



これからのフードコネクト

予期せぬ事態が生活に影響をおよぼすことは、これからも多々あるかと思えます。皆様からの支援がそうした事態への準備になります。多くの町民の皆様に参加していただき、更なる“地域のつながり”を目指していきたいと思います。食品は随時受けつけておりますので、今後ご理解とご協力をお願いいたします。

地域福祉の担い手として、気軽にご参加ください！

子どもたちのしあわせのために ～ 里親制度をご存知ですか ～

子どもが健やかに成長するためには、十分な愛情が必要です。

様々な事情で自分の家族と暮らせない子ども達があります。そのような子ども達を自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解で成長をサポートする人が「里親」です。「地域でできる取り組み」として子ども達が地域で健やかに育つ場を作りませんか！

○里親 = 養子縁組ではありません。

○子育ての経験が無くてもできます。 ※必要な知識は研修で学べます。

○養育費等、必要経費は支給されます。

○児童相談所や里親会、施設職員が随時支援します。

なるほど、自分達にもできるかな。しかし…。



やってみたいけれど、わからないことだらけで不安…。
実際にやっている人達は、最初はどうだったのかな？

興味はあっても、考えてしまう人は沢山いると思います。

そんな時に思うのが“体験談を聞いてみたい”、“素朴な疑問を質問したい”。

そこで、実際に活動されている里親の方にご協力いただき、下記座談会を開催します。

「地域でできる取り組み」として少しでも身近に感じていただければと思います。

参加したから必ず「里親」にならなければいけないわけではありません。制度を知っていただくだけでも大丈夫です。ご興味がある人は、お気軽にご参加ください！

「里親についてお話ししよう」(仮)

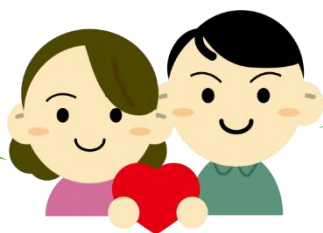
日程：令和4年2月(予定)

詳細は12月中旬頃、社協・城山学園各ホムズ、地方紙にてご案内いたします。

※コロナ禍影響により中止となる場合もあります。

定員：10名程

大切なのは愛情！



まずは話を聞いてみよう！

(お問い合わせ) 児童養護施設城山学園 (里親支援専門相談員 鈴木)

電話 0465-62-8501



ご興味がある人はお気軽にご参加ください。



年末たすけあい募金

昨年、皆さまからお寄せいただいた寄付金です。温かいご支援、心より感謝いたします。

令和2年度年末たすけあい募金寄付額 2,228,221円

上記の寄付金は次のとおり配分され、地域福祉活動に役立てられました。
今年も年末たすけあい募金が始まります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

感謝の気持ちとささえあう気持ち CONNECT ~ つながる ~

年末たすけあい募金のつかいみち（配分総額：2,228,221円）

●社協事業費・・・・・・・・・・371,245円

社会福祉大会、障がい者のつどい、準要保護世帯の夏季慰問金と入進学激励金

●年末たすけあい配分金・・・・・・・・1,856,976円

城山学園・園児お年玉（40名）：120,000円

湯河原肢体不自由児者父母の会、よつばの会、金曜会（3団体）：90,000円

ひとりぐらし高齢者の昼食会（1地区）：20,000円 福浦かもめサロン：30,000円

知的障がい児者施設通所者交通費半額助成（28名）：1,596,976円



知っていますか？ ~共同募金と地域福祉活動計画との関わり~

地域福祉活動計画とは、皆さまが住み慣れた町で安心して暮らしていくために、地域福祉の推進を目的に社会福祉協議会が策定する計画です。共同募金会は、この活動計画の実現に向けた取り組みを財政面で支援する役割を担っています。

それぞれの役割を明確にすることで、地域福祉推進と共同募金運動を一体的に展開しています。

“えがおNo.14”掲載内容に関するお問い合わせ等

湯河原町社会福祉協議会（共同募金会湯河原町支会）

住 所：湯河原町中央四丁目12番地5

電 話：0465-62-3700

F A X：0465-62-5150

共同募金の事務局を社協が兼ねています。「たすけあいのこころ」を育み、地域福祉・在宅福祉の充実に目指しています。



令和3年度共同募金PR大使
「グレビーシマウマ」

みんなでつくろう“地域のつながり”！

※“えがおNo.14”印刷費の一部は共同募金から助成されています。